

北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ事業推進計画書 [令和5年度(2023年度)]

学校名	北海道帯広柏葉高等学校 (定)	校長名	須藤克志
所在地	北海道帯広市東5条南1丁目1		

(令和5年(2023年)5月1日現在)

学 年	1年	2年	3年	4年	合 計	教 員 数 (校長・教頭を除く)		
生徒数	男	8	6	7	2	21	教 諭	7
	女	11	5	3	1	20		
	計	17	11	10	3	41	養護教諭	1
学 級 数	1	1	1	1	4	合 計	8	

協力校	北海道 高等学校 (全・定・通)	校長名	
協力校	北海道 高等学校 (全・定・通)	校長名	

	[実践研究課題]	[実践研究の概要]
実践研究の概要	ア 特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実に資する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な教育的支援が必要とする生徒の実態把握 ・科学的な根拠に基づく望ましい学習指導の在り方の共通認識による指導の工夫 ・個別の支援計画の作成及び社会性の涵養に資する指導と関連機関との連携による進路指導の改善
実践研究計画	月	実 践 研 究 内 容
	9	・今年度の実践研究計画の立案
	10	・先進校の実践事例の収集(自校の課題と、先進校の成果を整理)
	10	・生徒の実態把握
	11	・校内研修
	11	・個別指導計画の作成・指導の工夫
	2	・実践研究報告書の作成及び提出
実践研究の成果及び評価	[期待される成果]	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な教育的支援を必要とする生徒の的確な実態把握を行うことにより、当該生徒の個別最適な学びを実現する。 ・先進校の成果と課題を踏まえて、自校の生徒における個に応じた望ましい観点別評価を実現する。 ・以上、2点を通して指導と評価の一体化を図ることができる。
	[評価方法]	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善と通じて、改善後の指導の工夫、ルーブリックなど評価に関するデータについて、教職員相互に評価し合う。また、進路実現状況等についても評価対象とする。

北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ事業推進計画書 [令和5年度(2023年度)]

学校名	北海道 高等学校	(定・通)	校長名	
所在地				

(令和5年(2023年)5月1日現在)

学 年	1年	2年	3年	4年	合 計	教 員 数 (校長・教頭を除く)	
生徒数	男					教 諭	
	女						
	計						
学 級 数						合 計	

協力校	北海道 高等学校	(全・定・通)	校長名	
協力校	北海道 高等学校	(全・定・通)	校長名	

実践研究の概要	〔実践研究課題〕	〔実践研究の概要〕
	<p>●「北海道定時制・通信制パワーアップ事業」の実践研究課題ア、イから選び、記載する。</p> <p>(例)</p> <p>ア 特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実</p> <p>・特別な教育的支援を必要とする生徒への指導内容・方法及び評価方法の改善・充実</p>	<p>●左に記載した「実践研究課題」の研究概要を記載する。</p> <p>(例)</p> <p>・特別な教育的支援を必要とする生徒の実態把握</p> <p>・分析に基づく個別の指導計画の作成及び指導方法の工夫・改善に取り組む。</p>
実践研究計画	月	実 践 研 究 内 容
	<p>9</p> <p>10</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>2</p>	<p>(例)</p> <p>・今年度の実践研究計画の立案</p> <p>・先進校の事例収集、成果と課題の整理</p> <p>・生徒の実態把握等について、校内研修会を実施</p> <p>・個別の指導計画の作成及びそれに基づく指導の実施</p> <p>・実践研究報告書の作成及び提出</p>
実践研究の成果及び評価	〔期待される成果〕	
	<p>●実践研究により期待される成果を具体的に記載する。</p>	
	〔評価方法〕	
	<p>●実践研究の推進及び成果について、何によりどのように評価するかを具体的に記載する。</p>	